



『くれよん』

初はるの
御祝詞を
申し上げます



『エイブル』

山郷館デイサービスセンター 『くれよん』開設

山郷館 館長 工藤 伸役

身体障がい者の方達のために山郷館デイサービスセンター(岩木町)、山郷館デイサービスセンター(弘前(大久保))に続き、山郷館で3カ所目となるデイサービスセンター『くれよん』(弘前市若葉)が平成17年の元旦に開設しました。これまで、関係の皆さまから多くのご意見やご要望を寄せていただき感謝申し上げます。

『くれよん』は、児童のご利用者の皆様に親しみ易い愛称としての意味だけでなく、それぞれが真っ白な紙に自由にいろんな絵を描き、成長して欲しいという児童一人ひとりの個性尊重と発達への思いが込められています。

山郷館の障がい者支援に係る基
本方針は、「トータル支援」であります。①それぞれの地域において②(児童から成人まで)それぞれのライフステージにおいて、それぞれの個性と障がい特性に合わせた支援活動」を目指しています。このデイサービスセンター『くれよん』がその一助としての役割を果たせるよう努力して参りたいと思います。

「エイブル」開設の ごあいさつ

拓心館 館長 高橋 正安

この度、知的障害者通勤寮『拓心館』を母体として、デイサービスセンター『エイブル』を弘前市若葉に開設できましたことは、関係各位のご理解とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

障害者福祉は、平成15年に支援費制度になり、今また厚生労働省より「今後の障害福祉施策について(改革のグランドデザイン案)」が示されるといふ激しい変革の時を迎えております。「施設から地域へ」の流れは更に強くなると思われます。このような状況下で知的障害者デイサービスセンターが開設出来たことは、誠に時宜を得たものと喜びに堪えません。

『エイブル』では作業を中心とした活動をするにしています。8時間ではなくても、6時間や4時間、一週間のうち何日働くことができるかという、自分の働く力に合った仕事の仕方をするには、デイサービスという形態は有効だと考えています。

地域生活を豊かに、また有意義に過ごすために『エイブル』を活用していただければ幸いに存じます。

地域活動拠点を拡大します

皆さんと共にサービス網の構築を進める



社会福祉法人七峰会 理事長 奥田 稔

2005年の新春に当って、当法人に係りの深い皆様が、それぞれに良いお年を迎えられた事はまことに喜ばしく、心からおめでとうございますと新年のご挨拶を申し上げます。

05年は、過ぎた年に手を染めた新規事業が開花して活動を具体的な形の在るものとさせ、地域の方々の御要望に積極的に応えていく事となります。

弘前市でも高台といわれる若葉地域に、日頃から身体障がいをもつ方々へのサービス、知的障がいをもつといわれる方々へのサービスを提供する拠点として、山郷館が担う『くれよん』と拓心館が担う『エイブル』が活動を開始します。又、五月頃には高齢者のためにグループホームとデイサービスセンターの他に居宅支援機能をもつ『わかば』も活動の列に加わります。若葉二丁目には、文字通り社会福祉サービス提供の新たな地域拠点を形成するはずであります。

当法人は、これまで基幹五施設を柱にそれぞれが、今、大きな流れとなっている福祉サービスが必要とする方々の“地域生活獲得”のために、各施設がもつ機能を①地域に根ざした②地域の人々と共にを実現するために、在来の施設から居住地域への活動拠点を移して、サービス利用を求め方々の利便をも考え二つの視点を据えました。

それはサービスを必要とする方々の要望に定める決断であると同時に、常に利用者と共に在りたい、共にサービス体制を構築していきたいと希う現場職員諸君の意欲でもあります。

当法人は、地域の方々の要請に応え培ってまた力をそれぞれの地域で、地域の方々と共に花を咲かせたい、実りを得たいと考えます。

地域の皆さまに支えられ、皆さまの求めに答えられるまでに到った当法人の営みに、更に大きなお力を賜ります事を希って御挨拶と致します。



児童から大人まで

『くれよん』!

『くれよん』では次のサービスを行っていただきます。

①児童・デイサービス『くれよん』

障がいのあるお子さんに発達支援や遊び、運動を通して様々なプログラムを提供することで日常生活における基本的動作の習得や集団生活への適応訓練を行うことを目的としています。

■対象

小学校卒業年齢まで

■利用日・利用時間 (時間延長も可能です)

月曜日から金曜日の11時30分から17時30分まで。

※夏休み、冬休みについてもご相談ください。

■利用料

支援費の受給決定額内で利用ができます。

(入浴・光熱水費・食事代等については実費をご負担いただきます。)

②障がい者デイサービス『くれよん』

地域で生活している身体障がい者の方々に「自立の促進」「生活の改善」「身体機能維持向上」を図ることを目的としてサービスを提供します。

■対象

18歳以上

■利用日・利用時間 (時間延長も可能です)

月曜日から金曜日の9時30分から16時まで。

■利用料

収入により決定されます。(入浴・光熱水費・食事代等については実費をご負担いただきます。)

身体障害者
療護施設
山郷館

『エイブル』

一人ひとりの可能性を引き出す活動を

知的障害者
通勤寮
拓心館

『エイブル』は、英語で「くがでできる・才能がある」という意味です。知的ハンディキャップがあっても、一人ひとりにある可能性を引き出して、多くの才能を発揮していただきたいと考えています。

具体的なサービスは次のようになってい

■利用できる人

18歳以上の知的障がい者で、市町村からの支援費受給手帳がある人

■定員 15名

■活動日・時間

月曜日から金曜日（土曜日、日曜日、祝日はお休み）
午前9時から午後3時30分

■活動内容

- ①創作活動（軽作業）
- ②社会適応訓練
- ③保護者への援助方法学習会
- ④スポーツ・レクリエーション
- ⑤健康管理援助
- ⑥生活相談
- ⑦入浴サービス
- ⑧給食サービス
- ⑨送迎サービス

■費用

収入により決定されます。
（入浴・光熱水費・食事代等については実費をご負担いただきます。）

今年も花いっぱい咲かせよう

知的障害者
更生施設
拓光園

平成13年の3月に改築された園舎が完成して、今年で丸4年目を迎えるようになっています。完成当時は、園舎の周りは盛り土等で覆われている部分が多く、緑が少ない状況でした。そのため、周りにたくさんの花や木を植えて、利用者を楽しんでもらおうと、毎年少しずつ環境の美化に取り組んできました。

昨年は一部の有志が、日当たりの良い空き地に、花壇と菜園を作ろうと立ち上がり、春先から挑戦が始まりました。利用者が楽しんでくれる顔を早く見たい、収穫の喜びと一緒に味わいたいと希望いっぱいスコップを入れてみたところ、必ずといっていいほど大きな石に当たり、土の入れ替え作業には大変苦労しました。しかし、そのような様子を遠巻きに見ていた利用者も、一人二人と自主的に手伝ってくれるようになり、大きな励みになりました。そして、そのような後押しにも支えられながら、6月初旬にはようやく土の入れ替えが終了し、その場所を「ノースファーム」と命名しました。さつそくスイカやトマト、枝豆、とうもろこし等の野菜類の他、たくさんのお花を定植し、水やりや草取りなどにも努めました。ついにたくさんのお花が競い合うように咲き、また、収穫の日を迎え、皆で夢中になって頬張ったスイカやとうもろこし等は何とも言えない格別の味で、利用者にも大満足の笑顔がこぼれていました。今年も見事な花をたくさん咲かせ、実り多い年にしていききたいと思っています。

みんなでクリック・クリック！ 家族会からパソコンのプレゼント！

身体障害者
授産施設
旭光園

旭光園「家族会」（羽賀洋子会長）よりパソコンのプレゼントがありました。当園の利用者の方の中に、パソコンに興味を持たれる仲間が年々増えていきます。個人で購入した方、パソコン教室に参加したり職員から個人レッスンを受ける方なども見られます。「園に誰でも自由に使えるパソコンがあれば…」との声もあり、そんな現状を「家族会」へ話したところ「興味を持って新しいことへのチャレンジはとても良いこと、インターネットで広く情報や知識を得ることも今は大切」と御理解があり寄贈して頂くことと成りました。設置後はネットやゲーム、作業現場でのデータ処理など、余暇時・作業時共に活躍しています。

「家族会」は当園開設後まもなく結成され活動してきました。現在は羽賀会長をはじめ65名の会員がおります。毎年、より良い暮らしの一助にと備品の寄贈や園の行事にも積極的な参加があり、納涼祭・旅行などでは裏方として行事を支えてくれます。利用されている方の一番の理解者でもある「家族会」の皆さんの協力を得ながら、今後もより良い暮らし、満足度の高い暮らしの提供を考えて行きます。



いわせてネット

特別養護
老人ホーム
サンアップホーム

●小山内ハナさんとはデイサービスを通じて長いつきあいですね。

○んだの。サンアップとは平成二年から、付き合ってるべな。ずんぶ、長くなるの。もう、八十九才だつきゃ。昔のデイサービスは、今みたいに別棟ではなくて、施設の中の広い畳部屋っこであつたけど、あの頃はジ様と夫婦そろってデイサービス来てたの。家さ迎えに来れば、チョコ(犬)職員さ吠えて、犬の方が先に玄関さ行ったもんだね。まめしくしてらばって、ジ様、悪くなつてショー

トステイ使うようになってから、デイサービス来たの。なしてって？デイサービス来ればジ様さ会えすべ。そのジ様も平成十二年に亡くなつて、気持ちも落ちたけど、まめさ来れば、友達もいるし、話っこして、湯っこさ入ればさっぱりした気持ちになれすべ。ありがたいの。

まめしば一番

携帯のストラップに使わせてもらってます。

○あれは、貰う人の気持ちによって、縁結びにもなるし、家内安全にもなるし、金運にもなるびよん。家内安全になってますべ。なかなか縁さ結びつかない人もいるけどそのうち、いい事あれすべ。細かい仕事は昔から好きで、針さ糸を通すくらいは何でもない。まめしくしての一番だの。手っこ使えば呆けないんだと。

●小山内さん最後に、チョコ。チョコでなくて今はチョコ。犬でなくて猫だけど、猫もめごいもんだよ

小山内ハナさん(八十九歳) 談



※紙面上の写真は個人の了承を得たものです。

七峰会後援会コ一欠一

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

清水寺では例年を字で表現していましたが昨年は「災」だそうです。イラク戦争、北朝鮮拉致問題、記録的台風上陸、新潟中越地震、振り込め詐欺、児童誘拐殺人事件、放火等々、内外共にまさしく人災・天災の年でした。今年は一災い転じて福となしたいものです。

一方、スポーツ界は明るくアテネオリンピックやイチロー選手の大活躍は記憶に新しく、卓球の愛ちゃん、ゴルフの藍ちゃんの爽やかな活躍もすばらしいものでした。

七峰会では、市内若葉地区に昨秋から工事が始まった身体障害者知的障害者の2棟のデイサービスセンターが元旦にめでたくオープンし、更に隣接し高齢者グループホーム(18名)とデイサービスセンターが春の完成を目指して建設中です。

また、十二月一日には知的障害者グループホームが5箇所認可され計11箇所となり、内1箇所は黒石市に設置されました。

私達後援会も、気持ちを新たに応援して参りたいと思えますので会員のご紹介と会費の納入を宜しくお願い申し上げます。新年の御挨拶と致します。

居宅介護事業

山郷館居宅介護支援センター
TEL 97-2941
サンアップ居宅介護支援センター
TEL 97-2131

特別養護老人ホーム

サンアップホーム TEL 97-2111
サンアップ短期入所生活介護センター
サンアップホームデイサービスセンター
サンアップヘルパーセンター
グループホームアップル
(痴呆対応型共同生活介護)
弘前市委託事業
サンアップ在宅介護支援センター
TEL 97-2131

身体障害者援護

山郷館 TEL 97-2211
身体障害者(児)短期入所事業
山郷館デイサービスセンター
山郷館デイサービスセンター
山郷館訪問介護センター
山郷館訪問介護センター
山郷館デイサービスセンター
山郷館デイサービスセンター
旭光園身体障害者短期入所事業
身体障害者福祉ホーム さわら
旭光園 TEL 57-5155
通所相互利用事業

知的障害者援護

拓心館 TEL 82-4520
知的障害者グループホーム(9か所)
生活自立訓練事業
地域生活支援センター
勇心学園
デイサービスセンターエイブル
拓心館 TEL 96-2331
通所利用事業
知的障害者グループホーム(2か所)
拓光園デイサービスセンター
拓光園短期入所支援センター
拓光園障害児短期入所支援センター

総合支援

弘前市委託事業
身体障害者相談支援事業
弘前市障害者生活支援センター
TEL 31-2400
青森県指定
津軽障害者就業・生活支援センター
TEL 82-4520